

【東方恋色物語】

文 夢

AYA
REIMU
あやれいむ



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

彼女

博麗 霊夢
博麗神社の巫女
異変解決の専門家…

私

射命丸 文
大天狗様の命を受け
(彼女に対する)長い
監視任務に就いた

彼女が幼少時期の
遠距離観察から

近頃の近距離接触に
至るまで
すべては任務のため…

任務…

コッ!

最初は確かにそんで
した…

日々が過ぎ
歳月が流れ

彼女とも仲良くなり
様々なことに経験し
ました

あやや...

霊夢...

好き

好きよ...!

段々
私の霊夢への
気持ちも...

霊夢への...
女の子同士の...
そんなの現実するわけがない
妄想だとは承知のはず

もう
この気持ちを中心に奥に
閉めると決めたのに…

あ

ふあ
あああああ！

けど
彼女のことを思い出すと
体が変になっちゃう…

ああ！

ふ…
ふ…

これは
病膏肓に入って

抜けられなくなる
ということでしょ
うか…

あやや…

は

はあ

そろそろ神社へ取材し
に行かなきゃ…



そうでした
私はスベルカードを
没収された

三日月

外出も禁止

部屋の外にも閉鎖
結界が設置され

更に守衛も置か
れている

ここに幽閉されている

知らぬ者と結婚させられるのゆえ

間もなく

私：



何ですって…

文が

結婚するって？



そんな…

彼氏がいるだなんて
彼女からは全然聞いて
ないのに…

いわゆる政治婚姻

天狗の一族にはよくあること
妖怪の山での優勢を守るため
天狗たちは手段を選ばないよ

天狗の制度では服従が絶対
逆らう余地はない
あの天狗お嬢さんは百も
承知のはず



最悪の場合は
結婚するまでに軟禁され
二度とここに来ることは
ないでしょう

そんな…



貴方
それ今日で20回目よ
空を見るの







うわ！
あなた…何を
つもりよ！

調子に乗らないでよ！

霊夢に断られて
しくしく…

「あれ」のお陰でもう
私の体は十分変に
なっちゃってるの

それ以上はし
ないで頂戴！



はいはい

でもさっきの言葉の
半分は本気だよ



すぐ消えなさい！

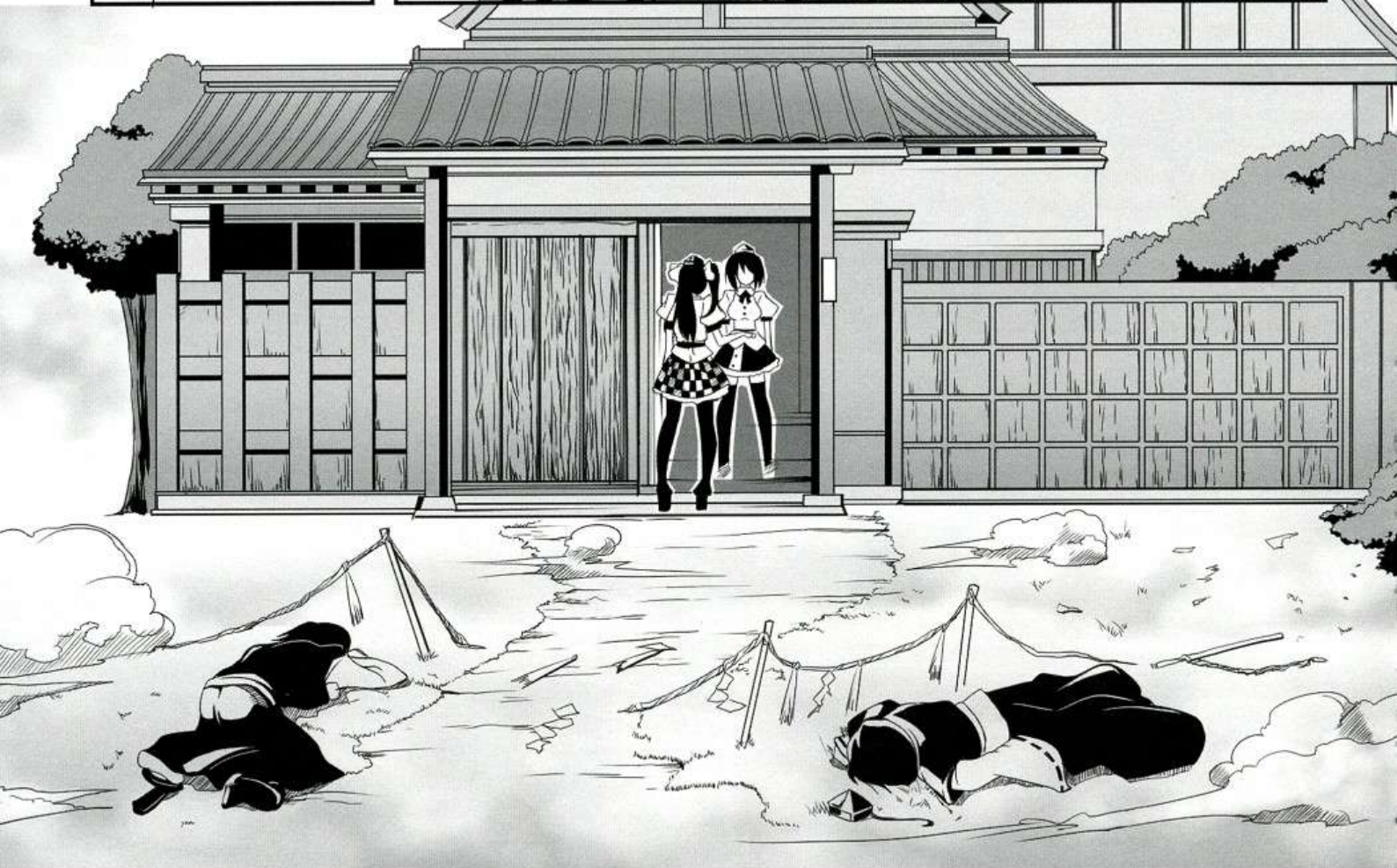




このわたしが謂わば天
狗の伝統のせいで臆病
風に吹かれてしまうの
か？







行きなさい
あの巫女のどこへ…

ええ？

バカなこと言わないで
我々天狗は…

天狗だからって
ダメだというの？

一緒になれないからって
自分の気持ち
を否定するの？

それは仕方ない
ですよ！

告白しに行きなさい！

!!





はい

これでいいかしら?

お願いします



妖怪の賢者様...

ホントに...
ご協力感謝
いたします



後片付けの仕事を
私に任せなさい

いいよ
その勇気を免じて
やったままでです





霊夢さん…

わ、私ね…

はい？

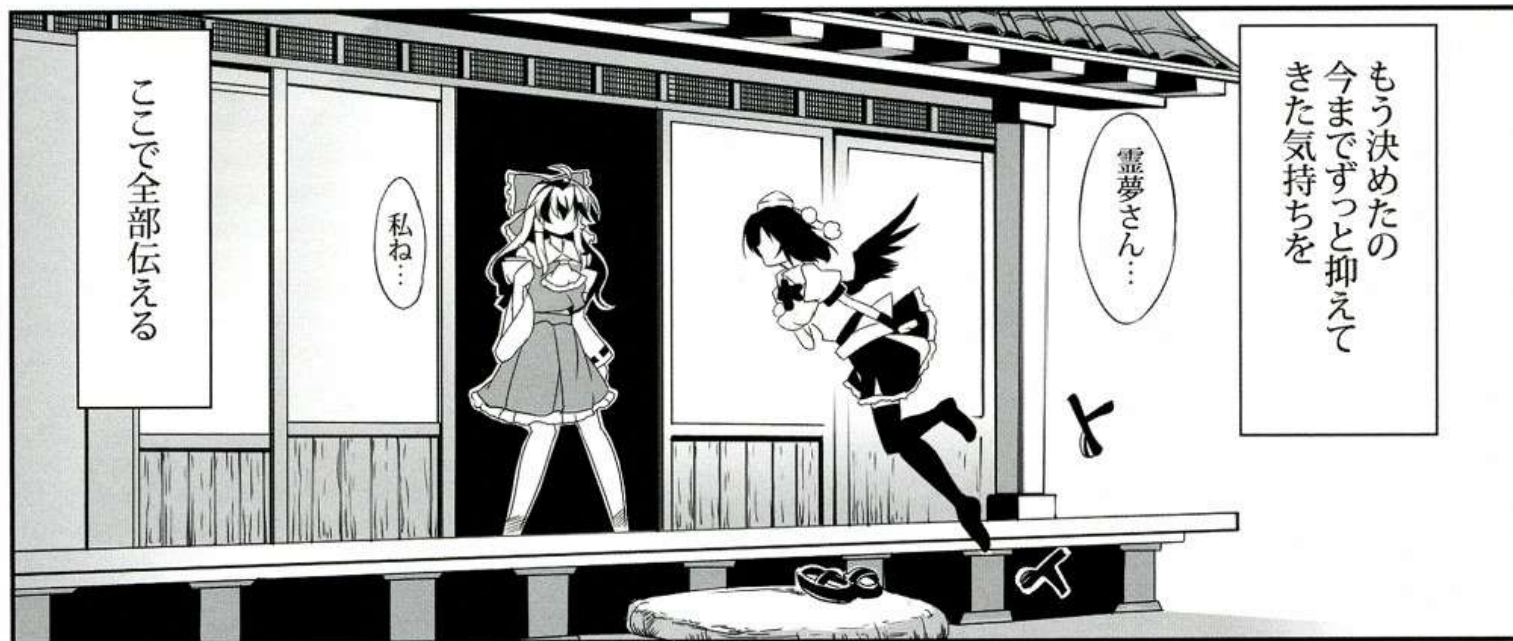


文？

はあ

はあ…

は…



ここで全部伝える

私ね…

霊夢さん…

もう決めたの
今まですつと抑えて
きた気持ち



私…

霊夢のことが…大好きです!!



最初から…
霊夢さんが小さい
頃から
今までずっと一緒に
経験してきた様々
なできごと…

やっと気付いた
霊夢さんへの気持ちは
普通の友情じゃなくて…

それは…

愛情です…



女の子同士と言っても
やはり自身を説得でき
なくて

もう
抜けられない…

霊夢さんを考えて
オナニーしたりま
で…

あやや
駄目…何を言っ
てるのわたし…

ですから…
ごめんなさい

勝手にこんなこ
とを言い出して
迷惑ですね…ははは
ちゃんと覚えて
よかったですね…それで嫌わ
れても文句はありません…

では





いつからか分からないけど
ずっと毎日あなたが
来るのを期待していたよ

私寂しかったの…

文が来なくなっ
たこの間

それ
あなたがわたしにとつて
どれだけ大切な存在なの
かやっとな気付いた…

これは夢なの？
両思いだなんて…

霊夢さん…



紫の余計なことをし
たお陰で
私
もう決めたの

知ってる？
この私に狙われたら
抵抗の余地はないよ
結婚なんて知るか！
まずあんたを喰らってから…



カッコいい…

完全にハマってしまっ

ドキ

ドキ



ちやる

美しい
文の胸は大きいね
ちよつと嫉ましいわ

熱い
この柔らかい肌からの
触感が…

恥ずかしい…
溶けちゃいそう…

あやや

霊夢…
霊夢のテクニク

意外に上手…



あ♡

博麗巫女だもの
妖怪退治は得意よ
(性的な意味で)



あややや

気付いたね



霊夢さんのアソコに
何が…

太くて固い…

あれ——？

どっどっ

あや——!?

霊夢さんにチンコがついてるの?!

「陽盛」

博麗巫女は陰陽の
気を操っているの
だから

でも
巫女の体は陰性なので
陽気がずっと体に溜まって
しまう

陽気が溜まりすぎると
男の性徴として現れる

ええ!?

こんなの私
嫌いなもの?

その時
性欲の処理を通して
陽気を解放させる
いつもは紫に頼んでるが…
文…今回はあんたを選ぶよ

いや…

た、ただいきな
りちよつと…



ビクッ

あああ...

近くで見るともっと
壮大ですね...

ビクッ



やっぱり
口で舐めると...
霊夢は気持ちがよく
なるでしょうか...

そう

はい

そのまま舌で...

龟头から...

そして一気で呑み込む
歯は触れないで...

あ

はあ...

うむむ
変な味ですね...



はああ

体が変になっ
ちやうど...

うっ
文の口は...

もうダメ!

あ

あ

はい



いっぱい…
ベタベタ…
これが精液…？

ああ…
すごい…
いっぱい出ちゃったのに
まだこんなに元気…



あや？ 霊夢？

ごめんなさい
もう我慢できない…

私はまだ…

ちゅっどー！

大丈夫
文のアソコはもうびしょ
びしょだしね…







一番奥まで届く!!

この体位は…

ああ…激しい…
頭はもう思考できない…
真つ白…

もう…天狗のことも
結婚のこともどうでも
いいー!

ああ…
もうダメ…

エッチ以外は…
どうでもいい!

文
中に出すよ…

精液…

精液が子宮に…

イク…
行っちゃう！

んび
あや
ああ
♡♡♡

びんびん

あ

あ♡

びゅ

ぶゅる

文…ごめんね…

まだ足りない…
あと数回行っていい？

ああ…はい…

では続けて下さい…

霊夢…私は…
大好き…♡



文は大丈夫？



妖怪では人間との体質が違うだから…安心して



あやや…

ホントに戻りましたね…

その代わり…私のナカが脹れるね…



あのね…

これは夢でしょうか…



……



儂くて…幻すぎる…

だって



夢じゃない…

でも

今一緒に居られても
時間はきつと私たちを分か
らせてしまう



そっですか

やっぱり…

夢はいずれ目覚める
時が来ますね…

その後

私は妖怪の山に戻って

上が決めた婚姻を断りました

はたてと私が犯した過ちは

天狗界ではかなりの大騒ぎになった

幸い

八雲紫様と伊吹萃香の交渉で

はたても私も罰が受けずにすみません

が昇進はこの先数百年はあり得ないでしょう

でも

現状を維持できるは悪くないと思います





おはようございませす

今日も元気そうですよね
巫女ちゃん

天狗だ

あ！天狗だ

はは



……

麗夢

ママー

天狗だよ



あやや…

もうお母さんの姿を張って



遊びばかりじゃない勉強しなさいよ

は…



それは私が自分で決めたから
自分のことを責めないでくだ
さい

ありがとう

わわわ

△△はまた△△△
隠して来た△△△

一度は彼女と結び付いたが
今は各自の現実に戻りました…
夢は
いずれ目覚めの時が来る
時間は遂に私たちを分らせる
それでも
私はずっと彼女の傍で見守ります
あの日が来るまでにずっと…



跋 FREETALK

こんにちは、Windartです。今回新刊を御買い上げ頂き、ありがとうございます。

今回は霊夢 X 文の R18 エロ本です。そういえば前回エロ本を書いたのはもう 2010 年 C78 のことですね。

今回のシナリオはとても単純で、天狗が巫女さんに恋をした話です。ストーリー系の純愛ものとも言えますかね。中に恋愛要素をどんどん入れて、初稿のネームは 70 ページになってしまった。時間不足なため、絶えず修正し続けた結果、今の 40 ページバージョンになりました。かなりの量のカットを特にはたての部分で削りました。柊も登場できなくて残念です。ごめんなさい。

前回の因果の境界を比べると、今回は画風をかなり変えました。R18 ものが久しぶりなので、また慣れるまでかなり時間が稼りました。エッチのシーンに力をかけましたが、効果は予想のように上手く行きませんでした。うむ、反省して白紙から勉強しなおさなければなりませんね。今後はもっと R18 の題材に挑戦したいと思います。

あとの祭りですが、終わってから紫 X はたてというカップリングも悪くないね、できれば今度は二人の話を描きたいと思います。

次回の新刊は多分 C82 に出します。現段階は東方本ではないっしょと言えません。暫くは東方に集中しましたので、今度は違う題材に挑戦してみたいですね。まあ、今度も R18 ものでしょうかど。とにかく、次回の新作を楽しみにしてください。今後ともよろしく願いいたします。





お母さんを許して
くれますか？

彼女と私の夢は

ずっと続いていく

文夢

—— 文夢・劇終 ——

東方恋色物語

- 文夢 -

東方 PROJECT FANBOOK Vol.6

「東方PROJECT」は「上海アリス幻楽団」の作品です

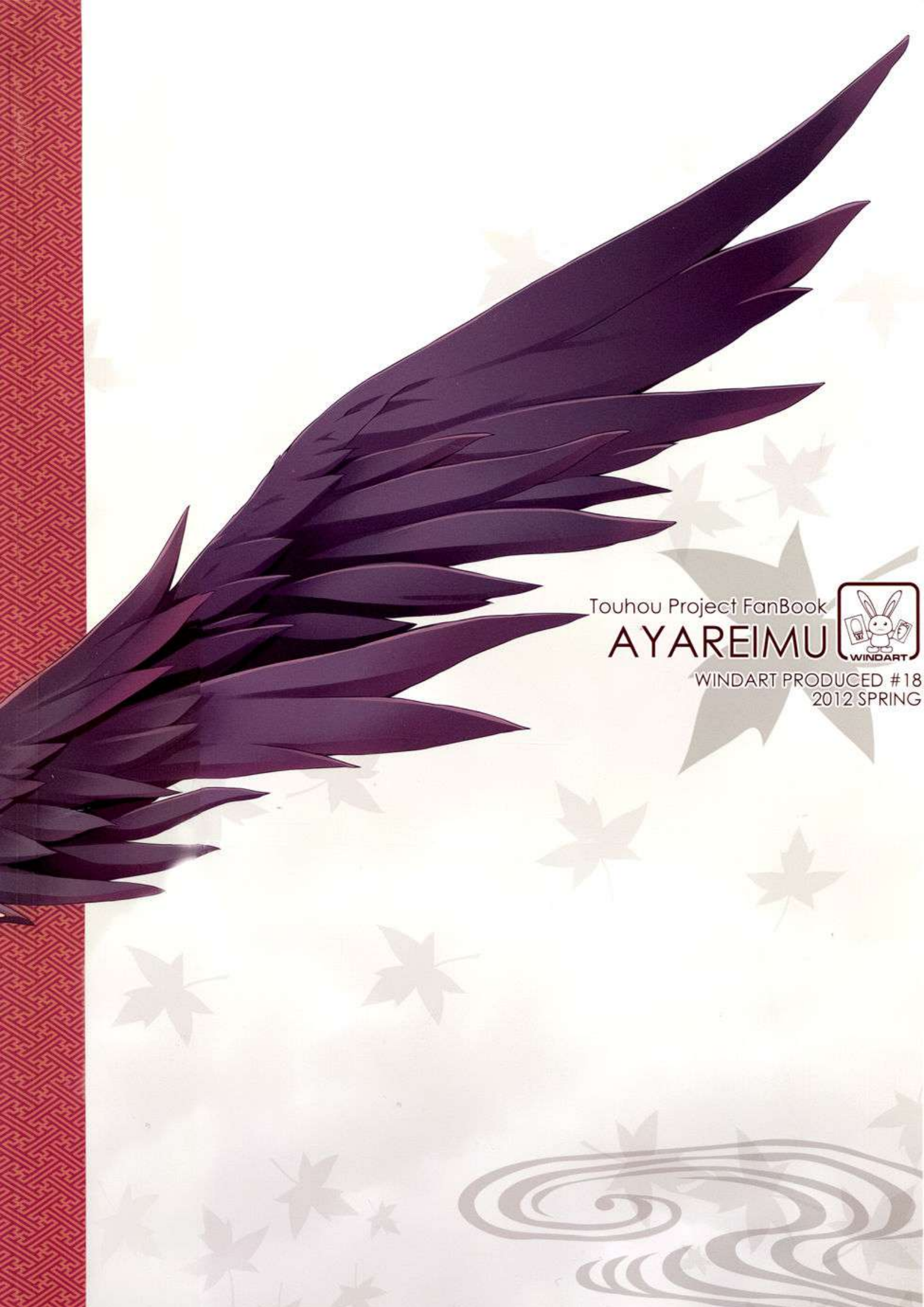
■ 発行日—2012.05.27 第九回博麗神社例大祭

■ 制作・発行—風藝WindArTeam Pixiv ID : 304854
<http://blog.roodo.com/windart> windarteam@gmail.com

■ 印刷・製本—緑陽社
<http://www.ryokuyou.co.jp/>

禁無断転載

■ 本誌は成人向けです。18歳未満の方は閲覧・購入はご遠慮ください。



Touhou Project FanBook

AYAREIMU



WINDART PRODUCED #18
2012 SPRING

【東方恋色物語】

文 夢

AYA
REIMU
あやれいむ



Touhou Project FanBook
AYAREIMU



WINDART PRODUCED #18
2012 SPRING

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止